



発行責任者 病院長 岡野友宏  
編集責任者 広報委員長 山本松男

〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1 TEL 03-3787-1151

ホームページ: <http://www.senzoku.showa-u.ac.jp/>

## 退任のご挨拶

口腔外科 (准教授) 鈴木 規子

この3月、約30年間お世話になった昭和大学を定年退職することになりました。思い返してみると「昭和大学歯学部創設期」という歴史的な局面において臨床・研究・教育に携わることができたのは大変意義深いことと考えております。昭和52年(1977年)4月歯学部の創設と同時に母校である東京医科歯科大学から赴任した時にはまだ20代で、口腔外科学および言語治療を担当するスタッフとして希望に燃えていました。ちょうど東京医科歯科大学を定年退職された日本の口腔外科の草分けである故上野正名誉教授と、道健一名誉教授と「7人の侍」の計9名が旧第一口腔外科の教室員として赴任しました。その後、教室はめざましい発展をとげ、特に卒業生が入局してからは医局員が急増し、隆盛を極めました。しかし、歯学部再編に伴い、平成16年4月に南雲正男教授の旧第二口腔外科と合併し、現在は新谷悟教授の主宰する顎口腔疾患制御外科学教室になりました。

臨床をふりかえってみると旧第一口腔外科は我が国でも数少ないオールラウンドの口腔顎顔面外科であり対象疾患が奇形、腫瘍、炎症、外傷、変形症など多岐にわたっていました。これらの患者さんに対して術後機能までを考慮した一貫治療が行われていました。そのために開設当初から外来に隣接して言語治療室が設置されておりました。私は主として機能障害の臨床に携わっていましたが、医局の先生方および優秀な言語聴覚士に支えられて思う存分、臨床に没頭できたことに感謝しています。いまではこの部門は口腔リハビリテーション科として独立し、高橋浩二教授に引き継がれています。

研究面では旧第一口腔外科が基盤とした「臨床科の研究課題は患者さんから問題が提起される」という考えにもとづいて臨床の問題点あるいは重要な課題を解決することを目的に行われていました。特に私に関わったのは「口腔疾患による言語障害に関する研究」でした。この研究テーマを抱えて私は1987年にアメリカ、その後イギリスに留学しました。その成果もあってか長期にわたり文部省の科学研究費補助金の対象となり、医局員の協力のもとに多くの研究成果を得ることができました。

このように約30年間私が元気に過ごすことができたのは教室の内外の先生方の支えの賜物です。諸先生への感謝の気持ちでいっぱいです。これからも本学で得た多くのことを生かし、微力ながら社会に貢献していきたいと考えております。今後の諸先生方のご健康とご発展と、昭和大学のますますの発展を祈念します。



## 退任にあたって

看護部長 松崎 久美子



平成17年4月に歯科病院へ赴任してからはや3年がたち、定年退職を向かえることになりました。歯科医療の看護は初めての経験でしたが、患者本位の安全で安心できる質の高い看護を常に提供できる体制を目指して、関係部署と連携をとってまいりました。しかし、協力方法等の役割分担で足踏み状態になることもありました。チーム医療が円滑に進むことで、患者さんの喜び・満足度を高めることができます。そのためには、お互いの専門性を尊重して協調することが大切です。

現場はいつも緊張し、精神を集中して業務を行っています。そういう中でもユーモアを忘れず、患者さんに優しく接してください。明るい雰囲気のある病院は、患者さんがとても安心します。

短い間でしたが、皆様の温かいご支援に心から感謝を申し上げます。そして歯科病院がますます発展されることをお祈りしております。



## 青春の夢

医事課長 長谷 孝義

平成12年7月から人事異動で歯科病院に来て7年9ヶ月お世話になりました。教職員皆様方の暖かいご指導とご協力で無事定年退職を迎えることができ、心より御礼申し上げます。歯科病院を去るにあたり心残りなことがあります。その第一点は特定共同指導が今年中に行われる確率が高いことです。今まで毎年毎年、今年こそは共同指導があるとされてきた為に病院全体に共同指導に対する緊張感が薄かったように思います。しかし、今回は過去の緊張感とは異なる雰囲気が病院の隅々まで行き渡っているのを肌で感じます。もう一点は電子カルテシステムへの移行です。現在発生源入力の進行状況が思うように進んでいない現状が残念である。1日も早く電子カルテへの段階に進められるように教職員の努力と協力体制が一層必要です。



退職後は家庭の粗大ゴミにならないように若き日の夢をもう一度追いかけてみたい。若い時のように数軒の画廊回りはできませんが、これからは時間をかけて回りたい。また、画架に対峙する時間もたっぷりあるので楽しみたいと思います。



歯科病院の発展を祈りつつ今後も見守っていききたい。

“春”近し  
鎌倉荏柄神社





昨年11月1日付けで昭和大学病院から赴任いたしました新任の事務長の荒木田です。今までは、医科の施設を多く歩いて参りましたので、歯科は初めてであり、皆様には色々ご迷惑をかけた

り、呆れられたりするかもしれません。この、少々メタボリックな中古新人を、よろしくお願い申し上げます。赴任してからは、時間がたつのが早く感じられ、「明けましておめでとうございます」と挨拶してから、あっという間にまた1ヶ月がたち2月を迎えました。本当にわさわさ目まぐるしい世の中です。

先日、月9ドラマの「薔薇のない花屋」のワンシーンで、お父さん(主人公:香取慎吾)から一人娘のしずくちゃんがスーパーなどのレジに並ぶときは、お年寄りの後ろに並ぶように教えられているというのがありました。わざと後ろに並んであげて他の人にお年寄りが急かされないようにゆっくり待ってあげると言うものです。これこそ、自然体の優しさではないでしょうか、目から鱗が落

ちたような気がしました。今までの私の考え方だったら、席を譲るとか空いている方へ誘導するとか、優先レーンや優先窓口を作ったりして素早く対応するというようなものでした。これからは、施設側からの視点ではなく、一人一人のスピードや状況に合わせて対応する。これが本当の患者サービスなのではないかなと感じました。新聞やテレビのニュースを見れば政治不信・凶悪犯罪・食品や製品の偽装ばかりで、世知辛いやになります。テレビドラマでこのようにほのぼのさせられるとは思いませんでした。(この号が発行される頃は、ドラマも急展開しているかもしれませんが・・・)

本来、新任の事務長の挨拶であれば病院経営のこととか社会情勢(診療報酬改定や医療法改正など)をお伝えすべきところかもしれませんが、なんとなくそれを吹き飛ばすような感動を覚えました。そのうち、中長期計画等も合わせてお伝えしていきたいと思います。

老いは、誰にでも順番に必ずやってきます。これからは、ゆっくりゆっくり個々のスピードやペースに合わせることを心がけ、自分もゆったりと生きていきたいと思います。



**岡野病院長がインドでの  
歯科放射線ワークショップを企画・指導**

インドのIT産業の集積地バンガロール市(Bangalore)にて、1月18, 19日の両日、州立ラジブ・ガンジー健康科学大学(Rajiv Gandhi University of Health Sciences)の配下にある歯科大学の教員と卒後研修歯科医師を対象とするセミナー“Oral Radiology Workshop 2008, Bangalore”を開催しました。本セミナーは当地のDental Care and Research CentreのMohan先生との共同企画であり、歯科診療におけるCTについての講演と実技指導を行いました。近年のインド経済の発展とともに高度な歯科医療を望む患者さんが増加し、英語圏をはじめアジア先進国からの技術支援が必要とされています。



## 個人情報保護・コンプライアンスに関する講習会開催報告

個人情報保護に対する取り組みの強化およびコンプライアンスへの理解を深めるため、下記により講習会を開催いたしました。

日時:1月22日(火) 18:00~19:00  
場所:昭和大学歯科病院 第1・第2臨床講堂  
演題:「病院にけるリスクマネジメント」  
(個人情報保護法・医療安全対策)  
講師:(株)スズケン カスタマーサポート部  
コンサルティング課 向山紀夫 氏  
受講者:157名

日時:2月6日(水) 18:00~19:00  
場所:昭和大学歯科病院第1・第2臨床講堂  
演題:「患者さんの声を介してコンプライアンスを  
考えてみよう」  
講師:日本歯科医療管理学会  
理事長 高津茂樹 先生  
受講者:145名

## 2・3月の講習会開催予定

日時:2月20日(水) 18:30~19:30  
場所:昭和大学歯科病院 第1・第2臨床講堂  
演題:「適正な臨床試験の実施:日常診療との違い」  
講師:昭和大学病院臨床試験支援センター  
センター長 内田英二 先生  
対象:全教職員

日時:2月27日(水) 18:00~19:00  
場所:昭和大学歯科病院 第1会議室  
演題:「人権侵害って?~言葉をたいせつに~」  
講師:総務部総務課 山口淳 課長補佐  
対象:院内管理者層、人権啓発推進委員・相談員

### ご意見・ご要望について



~NEW~

クリアミント味

「歯科専用キシリトールガムの種類を増やしてほしい」

とのリクエストにお応えし  
新製品を入荷いたしました。  
どうぞご利用ください。

売店

### 改修工事に伴う休診について

院内の老朽化に伴い、順次改修を行なっております。  
今般、3階外来の改修を下記の日程により行います

期日:2月9日(土)~2月18日(月)  
場所:歯科補綴科、顎関節症科  
高齢者歯科、インプラント科

工事中は音漏れ等ご迷惑をおかけいたしますが  
何卒ご理解ご協力をお願い申し上げます。

※平成20年2月患者さんから寄せられたお声より

## 編集後記

事務長の荒木田です。今回はちょっと出過ぎの感があるので、来月号から気をつけます。先月号から、「歯科病院だより」が少し変わったことにお気づきですか。院長より、毎月15日には必ず各号発行するよとの厳命が下り、すつたもんだの末1月号を発行し、今回2月号を出した次第です。今後は、病院広報委員会の下部組織として、院内からよりすぐりの変わり者をアツ失礼精鋭を集めて「歯科病院だより」編集委員会を設置し、山本広報委員長の下に少数精鋭で臨んでいきたいと思ひます。また、この委員に指名された方は院長命令ですので断ることはできません。この新しい組織、円滑に動くか乞うご期待です。「病院だより」はみんなで作り上げるものです。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。(K.A 記)

